

平成 22 年 2 月 16 日

## 高等学校教員向けキャリア教育推進用パンフレット 「自分を社会に生かし、自立を目指すキャリア教育 —高等学校におけるキャリア教育推進のために—」について

このたび、国立教育政策研究所生徒指導研究センターにおいて、高等学校におけるキャリア教育の推進に資するため、標記のパンフレットを作成し、全国の高等学校、教育委員会等に配布することとなりましたので、お知らせいたします。

### 1. 趣旨

このパンフレットは、現在、国において進められているキャリア教育の一層の推進を図るために、高等学校の教員を主な対象として作成したものです。

高等学校におけるキャリア教育の目標、効果的な進め方や配慮事項などについて、生徒に直に接するホームルーム担任教員等の理解が深まることを意図して、図や例を用いて分かりやすく解説しています。

### 2. 主な内容と特長（詳細は別紙参照）

- ・データが語る生徒たちの今
- ・高等学校におけるキャリア教育の全体像
- ・各教科・科目で進めるキャリア教育
- ・生徒が変わる、ホームルーム活動におけるキャリア教育
- ・確かな成長を促すインターンシップの推進
- ・資料編（新学習指導要領、関係法令等）
- ・FAQ（7つ）
- ・重要資料 URL & 相談窓口リスト

### 3. 学校、教育委員会等への配布について

2月中に各都道府県・政令指定都市教育委員会、国公立高等学校等に配布し、併せて、国立教育政策研究所のホームページに掲載します。

【研究所ホームページ URL】 <http://www.nier.go.jp/>

#### （お問い合わせ）

国立教育政策研究所生徒指導研究センター

総括研究官 藤田晃之 電話：03-6733-6883（直通）

企画課長 大瀬勝寿 電話：03-6733-6879（直通）

企画課指導係 遠藤 綾 電話：03-6733-6882（直通）

〔広報担当〕

総務部庶務課課長補佐 高井 修 電話：03-6733-6911（直通）

## ■ 高等学校におけるキャリア教育の必要性について

平成20年1月17日に出された中央教育審議会答申「幼稚園、小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校の学習指導要領等の改善について」では、「今後更に、子どもたちの発達の段階に応じて、学校の教育活動全体を通じた組織的・系統的なキャリア教育の充実に取り組む必要がある」とされました。また、同年7月1日に閣議決定された「教育振興基本計画」においても、「今後5年間に総合的かつ計画的に取り組むべき施策」の一つとしてキャリア教育の推進が挙げられ、普通科高等学校におけるキャリア教育が特に重視されています。

これを受けて、平成21年3月9日に改訂された高等学校学習指導要領では、総則において「キャリア教育を推進すること」と明示されています。

## ■ パンフレットの構成及び内容について

### pp. 2-3 データが語る生徒たちの今

「高校生が抱える将来への不安」や「就職後・進学後の状況」など4つのデータを掲載し、キャリア教育の推進の必要性を示す

### pp. 4-5 高等学校におけるキャリア教育の全体像

「高等学校におけるキャリア教育の目標」等を示し、高等学校におけるキャリア教育の全体像を図を用いて解説

### pp. 6-7 各教科・科目で進めるキャリア教育

各教科ごとに学習指導要領との関連や活動例を挙げ、各教科においてもキャリア教育を進める意義を示す

### pp. 8-9 生徒が変わる、ホームルーム活動におけるキャリア教育

ホームルーム活動を通してキャリア教育を推進するためのポイントや実践事例を掲載

### pp. 10-11 確かな成長を促すインターンシップの推進

インターンシップを効果的に展開するためのポイントやインターンシップの実施に関する全体の流れを掲載

### pp. 12-13 資料編（新学習指導要領、関係法令等）

学習指導要領の改訂、教育振興基本計画等の基本的資料、中央教育審議会における新たな動向など精選して掲載

### pp. 14-15 F A Q

多くの高等学校教員が抱くキャリア教育に関する疑問を7項目に絞り、それぞれについて簡潔な回答（解説）を掲載

### 裏表紙 重要資料URL & 相談窓口リスト

キャリア教育への理解を深めるための情報提供や連携先となる他機関、相談機関などを紹介

## ■ 今後の予定

来年度（平成22年度）の計画として、教育委員会向けのパンフレットの作成を予定しています。